

2024年度
白岡市地域クラブ活動
第4回 運営協議会資料

2024年8月1日(木)
総合型地域スポーツクラブ
NPO法人白岡Sport-Verein
(シュポルト - ファーアイン)

学校の働き方改革を踏まえた部活動改革 概要



部活動の意義と課題

- ✓ 部活動は、教科学習とは異なる集団での活動を通じた人間形成の機会や、多様な生徒が活躍できる場である。
- ✓ 一方、これまで部活動は教師による献身的な勤務の下で成り立ってきたが、休日を含め、長時間勤務の要因であることや、指導経験のない教師にとって多大な負担であるとともに、生徒にとっては望ましい指導を受けられない場合が生じる。
- ✓ 中教審答申や給特法の国会審議において「部活動を学校単位から地域単位の取組とする」旨が指摘されている。

持続可能な部活動と教師の負担軽減の両方を実現できる改革が必要

改革の方向性

- ◆ 部活動は必ずしも教師が担う必要のない業務であることを踏まえ、部活動改革の第一歩として、休日に教科指導を行わないことと同様に、休日に教師が部活動の指導に携わる必要がない環境を構築
- ◆ 部活動の指導を希望する教師は、引き続き休日に指導を行うことができる仕組みを構築
- ◆ 生徒の活動機会を確保するため、休日における地域のスポーツ・文化活動を実施できる環境を整備

具体的な方策

I. 休日の部活動の段階的な地域移行（令和5年度以降、段階的に実施）

- 休日の指導や大会への引率を担う地域人材の確保
（育成・マッチングまでの民間人材の活用の仕組みの構築、兼職兼業の仕組みの活用）
- 保護者による費用負担、地方自治体による減免措置等と国による支援
- 拠点校（地域）における実践研究の推進とその成果の全国展開

II. 合理的で効率的な部活動の推進

- 地域の実情を踏まえ、都市・過疎地域における他校との合同部活動の推進
- 地理的制約を越えて、生徒・指導者間のコミュニケーションが可能となるICT活用の推進
- 主に地方大会の在り方の整理（実態の把握、参加する大会の精選、大会参加資格の弾力化等）

※ 以上の取組は、主として中学校を対象とし、高等学校においても同様の考え方を基に取組を実施。

※ 私立学校は、以上に示した公立学校の取組を参考に、教師の負担軽減を考慮した適切な指導体制の構築に取り組むことが望ましい。

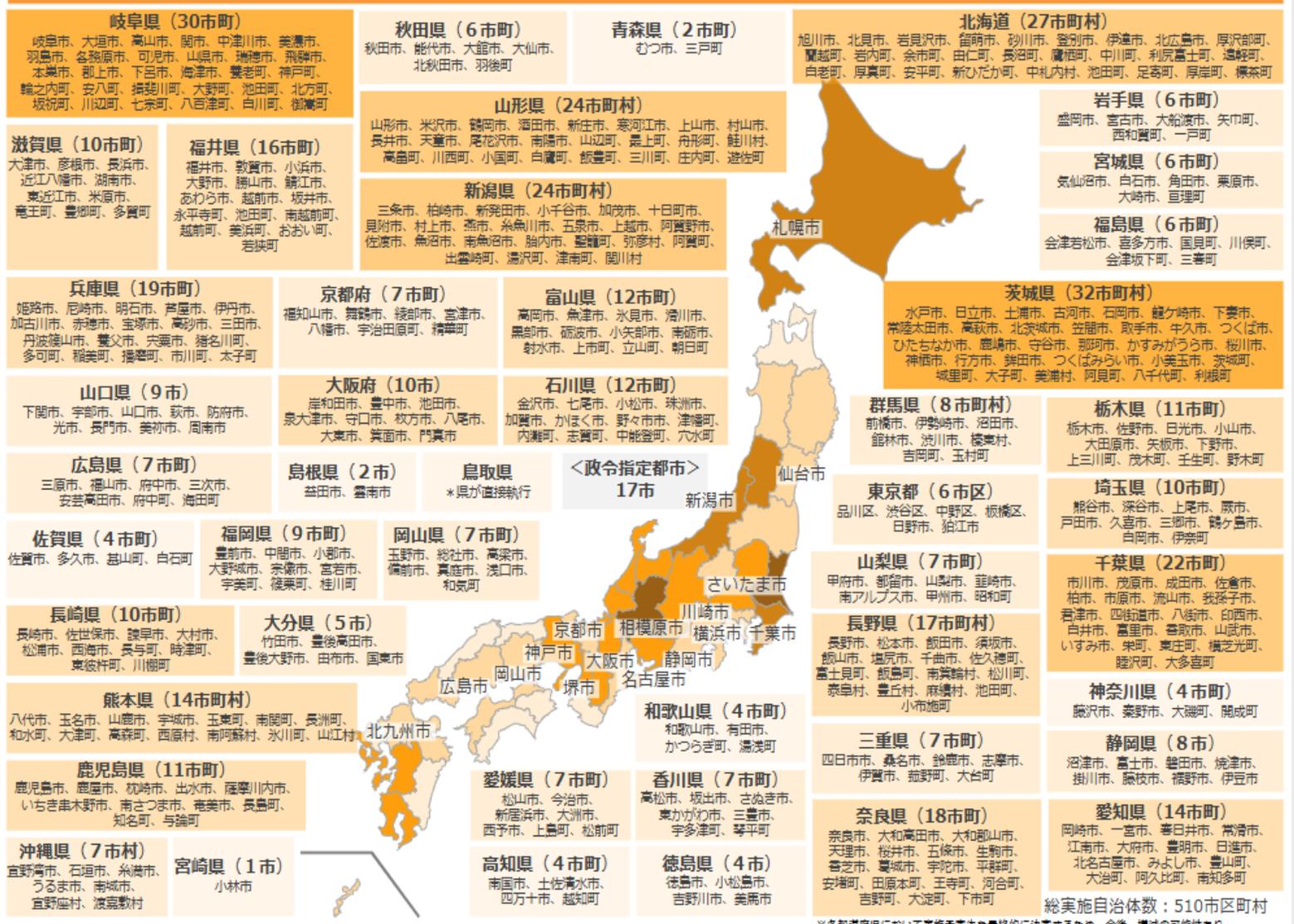
部活動の 地域連携・地域移行のテーマ

部活動のこれまでの「当たり前」から抜け出して、地域で行うクラブ活動として新しい「当たり前」を創り出そう！

子どもたちのための大改革です。 スポーツ庁 諸伏長官

80年以上も続いてきた「学校部活動」のスタイルから、新たなスタイルとして「地域クラブ」が生まれてきた。「部活動ではこうだった。」という考え方から、「地域が中心となった活動スタイルを構築する」方針の中で新しい形の活動を目指し、全国において地域の独自スタイルを構築するための活動を展開中。

令和6年度 地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業実施予定先【R6年6月時点※】



地域クラブ指導者に係る : 比較

○ 現在の契約内容: 運動部

・活動: 月3回以内 ・指導時間: 1回あたり3時間以内

・謝礼 2,000円/時間 ・指導者: 22人

☆支払額/月 $2,000円 \times 3時間 \times 22人 \times 3回/月 = 396,000円$

○ 現在の契約内容【吹奏楽部】

・活動: 月3回以内 ・指導時間: 1回あたり3時間以内

・謝礼 3,500円/時間 ・指導者: 3人

☆支払額/月 $3,500円 \times 3時間 \times 3人 \times 3回/月 = 94,500円$

☆年間謝礼額: $(396,000 + 94,500) \times 12 = 5,886,000円$

○ 現在の契約内容: 運動部 【3回➡4回 3時間➡2時間】

・活動: 月4回以内 ・指導時間: 1回あたり2時間以内

・謝礼 2,000円/時間 ・指導者: 22人

☆支払額/月 $2,000円 \times 2時間 \times 22人 \times 4回/月 = 352,000円$

○ 現在の契約内容: 吹奏楽部

・活動: 月4回以内 ・指導時間: 1回あたり2時間以内

・謝礼 3,500円/時間 ・指導者: 3人

☆支払額/月 $3,500円 \times 2時間 \times 3人 \times 4回/月 = 84,000円$

☆年間謝礼額: $(352,000 + 84,000) \times 12 = 5,232,000$

△ 654,000円 減額

○ 現在の契約内容: 運動部 【3回➡4回 謝礼➡1,800円】

・活動: 月4回以内 ・指導時間: 1回あたり3時間以内

・謝礼 1,800円/時間 ・指導者: 22人

☆支払額/月 $1,800円 \times 3時間 \times 22人 \times 4回/月 = 475,200円$

○ 現在の契約内容: 吹奏楽部

・活動: 月4回以内 ・指導時間: 1回あたり3時間以内

・謝礼 3,150円/時間 ・指導者: 3人

☆支払額/月 $3,150円 \times 3時間 \times 3人 \times 4回/月 = 113,400円$

☆年間謝礼額: $(475,200 + 113,400) \times 12 = 7,063,200円$

+ 1,177,200円 増額

運動部活動の活動時間と休養日の状況（中学校）

● 1週間の総平均活動時間は年々減少している。

※令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により部活動が中止されたことも考慮する必要あり。

〈一日あたりの平均活動時間〉 ※部活動ガイドラインで定める基準：週合計11時間程度

| 年度 | 性別 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和3年度 |
|-----|----|---------|---------------|---------------|----------------|
| 平日 | 男子 | 1時間53分 | 1時間48分(5分減) | 1時間41分(7分減) | 1時間28分(13分減) |
| | 女子 | 1時間54分 | 1時間49分(5分減) | 1時間42分(7分減) | 1時間27分(15分減) |
| 土曜日 | 男子 | 3時間35分 | 3時間25分(10分減) | 3時間09分(16分減) | 2時間38分(31分減) |
| | 女子 | 3時間45分 | 3時間36分(9分減) | 3時間18分(18分減) | 2時間40分(38分減) |
| 日曜日 | 男子 | 2時間41分 | 2時間20分(21分減) | 1時間45分(35分減) | 1時間02分(43分減) |
| | 女子 | 2時間37分 | 2時間16分(21分減) | 1時間36分(40分減) | 51分(45分減) |
| 週合計 | 男子 | 16時間 2分 | 15時間 3分(59分減) | 13時間32分(91分減) | 10時間58分(154分減) |
| | 女子 | 16時間14分 | 15時間17分(57分減) | 13時間40分(97分減) | 10時間46分(174分減) |

(出典) スポーツ庁「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」(※R2は実施せず)

地域クラブ指導者に係る : 検討

○ 2024. 7/1 時点の契約指導者の状況

【 契約指導者:25名 】

| | | | |
|----------------|---|-----|-----------------------|
| JSPOLICENSE保有者 | : | 3名 | 【 JSPOLICENSE公認ライセンス】 |
| 他団体ライセンス保有者 | : | 12名 | 【 JSPOLICENSE以外の団体 】 |
| 教員資格の保有者 | : | 6名 | 【 教員資格のみ 】 |
| (教員&ライセンス保有者 | : | 3名 | 【 教員の内数 】) |
| ライセンス保有ナシ | : | 4名 | 【 競技経験のみ 】 |

○ ライセンスの保有状況による謝礼金額の格差は必要か？

- ・ ライセンス取得経費・ライセンス継続経費等を考慮
- ・ ライセンス取得時は、指導実践やハラスメント等は必須
- ・ 指導種目の経験年数の判断は 指導者講習会の研修を条件？
- ・ 元プロ選手の謝礼をどう判断するのか (技術・経験&指導力等)
- ・ 指導者ライセンス取得時の支援策を検討

○ 謝礼に関する参考資料

- ・ 部活動地域移行に向けた実証事業等(文化庁)の実施要領から
 - ・ 講演謝金 : 11,510円/時間
 - ・ 講義謝金 : 8,050円/時間
 - ・ 活動指導謝金: 1,600円/時間
 - ・ 諸謝金の場合: 謝金額=手取額(支払額)+源泉税(納税額)

○ 旅費に関する資料

- ・ 部活動地域移行に向けた実証事業等の実施要領から
 - ・ 旅費の計上: 原則として公共交通機関を使用: 自宅から最寄駅
 - ・ 車両を使用する場合: ガソリン代・・37円/km を上限に計上

他団体の取り組み等

☆ スポーツ庁の提言

: 多世代、他種目な活動、複数の活動

☆ 総合的なガイドライ【概要】

: 複数の活動をしたい生徒等のニーズに対応した機会を設ける

○ 掛川市の活動事例

公認地域クラブについて

・・・全27クラブ（小学生～高校生が参加可能）

公認地域クラブとは、子どもの文化・スポーツ活動の選択肢を増やすため、掛川市教育委員会が公認し、連携しているクラブです

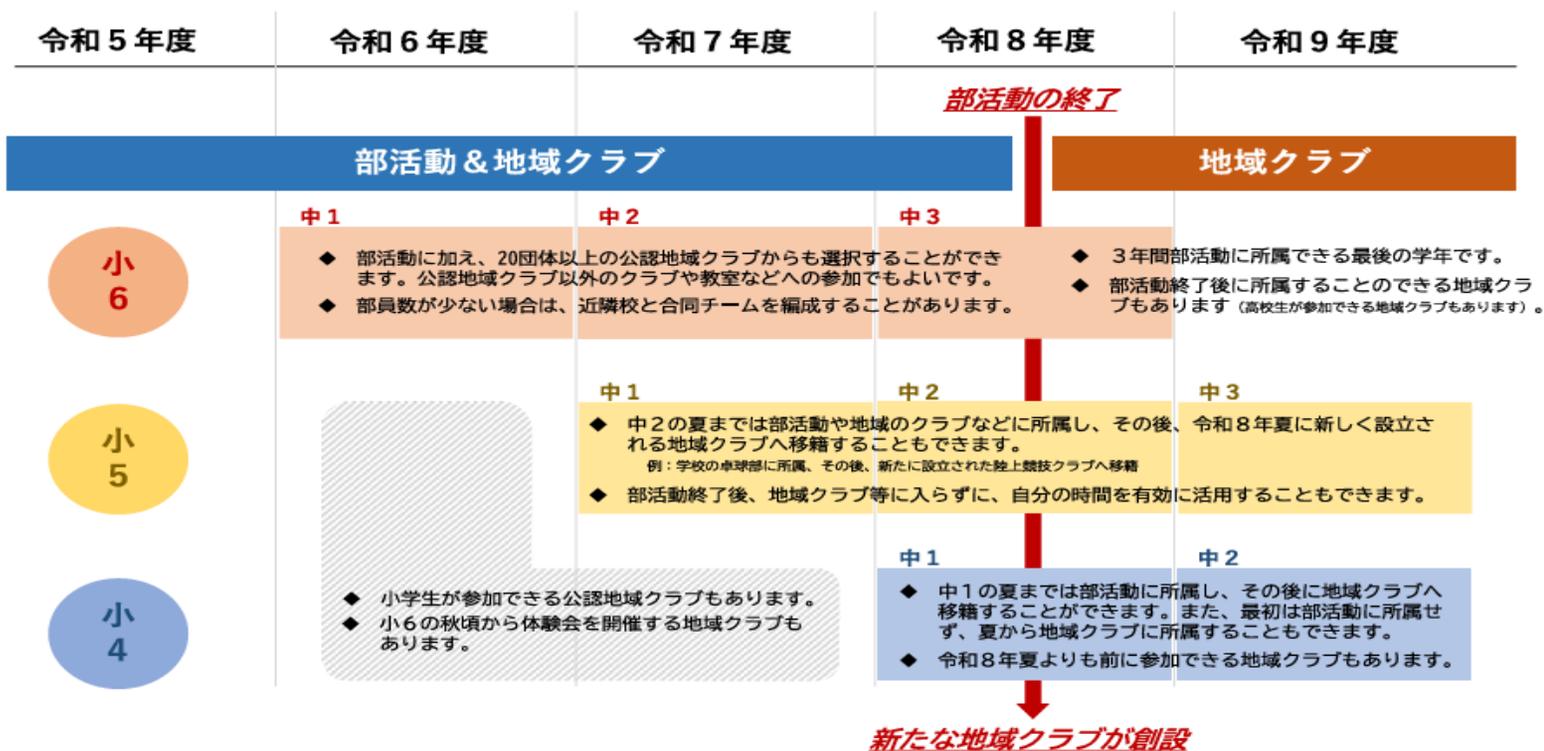
・お問い合わせや申込などは各クラブの連絡先へお願いします。

・掛川市の部活動は自由加入制です。部活動や地域のクラブ、その他の習い事などからみなさんが取り組みたい活動を自由に選択することができます。

かけがわ地域クラブの特徴

- ◆ 学区に関わらず、すべての種目を選択できます。
- ◆ 現在の部活動にない種目の活動もあります。
- ◆ 活動場所や時間帯はクラブによって異なります。
- ◆ 指導者は地域の方や希望する教員などです。
- ◆ クラブの運営者は学校ではなく、様々な地域団体です
※掛川市スポーツ協会、掛川市文化財団、その他の地域団体など

部活動終了までのスケジュール



先行して実施している「公認地域クラブ」

令和8年夏よりも前に活動を始めている地域クラブ（掛川市教育委員会公認地域クラブ）もあります。部活動にはない種目や気軽に参加できる活動、小学生や高校生などと一緒に取り組む活動など様々な活動があります。

バドミントン



バドミントンは3団体が活動中です。自分に合った活動を選んでください。令和6年度には大東・大須賀区域にもクラブが誕生する予定です。

エアロビックダンス



エアロビックチーム「Blue Weave」は小学生から大学生までと一緒に活動するクラブです。引退なく続けられることが魅力の1つです。

プログラミング



掛川デジタルクラブは週に1回平日の夜に活動しています。他のスポーツや文化活動などにも参加している生徒もいます。

公認地域クラブ一覧

令和5年10月17日時点

- 地域部活・掛川未来創造部Palette
- 掛川文化クラブ（合唱、吹奏楽、弦楽）
- 掛川 羽の風（バドミントン）
- 競技エアロビックチーム「Blue Weave」
- Hero'sバドミントンクラブ
- 掛川デジタルクラブ（プログラミング）
- 掛川バドミントンクラブ「White Wing」
- 掛川水泳クラブ

- 優武空手 中等部
- 実戦空手道 究成会
- 掛川トキワ（陸上競技）
- 掛川美術クラブ
- 掛川空手道クラブ
- 掛川料理クラブ
- 掛川市民劇団 葛
- Muddle through（バレーボール）

- STARK（ソフトテニス）
- 大東剣道教室
- 掛川剣心会（剣道）
- ハンドクラフトクラブ（手芸）
- Y'sジュニアソフトテニスアカデミー
- 菊川フェニックスソフトテニスクラブ

活動内容はこちら



👉 タッチで移動

👉 タッチで移動



👉 タッチで移動



👉 タッチで移動



掛川市教育委員会
教育政策課

かけがわ地域クラブは会費制とすることを考えています

Q

なぜ、部活動は少ない費用負担で実施できていたのか？

A

教員がプライベートな時間を削り、わずかな手当で支えてきていたからです

| | |
|----------------------|----------------|
| 勤務終了時刻以降 (16時30分) | 無報酬 |
| 休日3時間以上 | 2,700円 (定額) |

年間150日、350時間以上の指導時間として

1時間あたりの手当は約300円という計算です

ユニフォームや審判着を買って...

県内各地の試合会場に自家用車で移動して...

すべては子どもたちの笑顔のためです。たとえ未経験の種目でも、一生懸命に勉強して指導に携わってくださっています。



Q

かけがわ地域クラブに必要な経費とは？

A

クラブを運営する人、指導をする人を支えなければいけません

運営する人



- ・募集案内作成
- ・生徒募集、名簿作成
- ・保護者連絡
- ・活動計画作成
- ・会場予約、支払い
- ・指導者調整
- ・その他、運営業務

指導する人



- ・練習計画作成
- ・指導、監督
- ・大会引率
- ・参加者とのコミュニケーション
- ・審判
- ・大会運営
- ・その他、指導業務

部活動やクラブ活動には多くの業務が存在

これを、無償のボランティアでお願いすることはできません

誰もが無理をすることなく支えていくため御理解をお願いします



どれくらいの会費になるのか？



活動内容によって変わります。具体的な日数を決めて計算します。

令和3、4年度の実践研究のモデルを例にすると…

| | |
|----------|---------------|
| 指導する人の謝金 | 1時間あたり約1,600円 |
| 運営する人の謝金 | 1時間あたり約1,600円 |

例えば、20人が参加するクラブで…



週1回2時間、月5回のクラブ活動

2人の指導者と1人の運営スタッフ

必要経費は月48,000円

このほかに、会場費、用具購入費、大会参加費…

週1回の活動でも、1人あたり月3,000円程度は必要です。



会費を抑えることはできないのか？



少しでも会費を抑えるため、様々な手立てを考えています。

クラブ運営に必要な最低限の経費をもとに会費を考えます。

また、少しでも経費を抑えるために次のようなことを考えています。

- ▶ 会場は基本的に学校施設を使用
- ▶ 学校の備品を有効に活用
- ▶ 種目によっては活動日数を縮減
- ▶ 短時間で効率的な指導を推進

家庭の経済的な事情を理由に、参加をあきらめることがないように支援の在り方を検討していきます。